

今年も登場！ふくろう案山子

8月30日(日)、今年もみんなで10体の「ふくろう案山子」を作りました。
どれも個性あふれる陽気な案山子に仕上がりました～☆



▲ 毎年、精を出してくださる中川原地域交流会のみなさん。

ふくろう新聞

<発行>
特別養護老人ホーム
淡路ふくろうの郷
広報委員会
洲本市中川原町
中川原28番地1
TEL: 0799-25-8550
FAX: 0799-25-8551



8月26日(水)、第4回 ふくろう・ふれ愛まつり実行委員会が開かれました。秋の一大イベント、ついに始動です。
(担当、堀井・裏井・小林・山西)



▲ ヨイショ！ヨイショ！
竹で作った骨組みに布をかぶせます。

毎年恒例の「ふくろう案山子」作りが、今年も地域のみなさまと一緒に取り組み、無事に終わることができました。
暑い中、衣装や表情をどんなふうにしようかと、夢中で作業されていたみなさん。夕方近くには10体の、とってもユニークな案山子が施設玄関前に出現しました。



▲ 針と糸を使って、ふくろうの表情を縫い付けるグループが多かったですね。

今年も「ふくろう・ふれ愛まつり」の盛り上げ役になってくれるはずです。
最後になりましたが、事前に竹を使って10体もの案山子の基礎部分を作ってくださった北岡肇さん、神代好孝さん、本当にお疲れ様でした。
(介護：高田佳代)

淡路ふくろうの郷 第4回 ふくろう・ふれ愛まつり

とき：平成21年10月25日(日)
10:30～14:30(※小雨決行)

淡路ふくろうの郷では当日参加していただける模擬店、舞台出演、ボランティアさんを募集しています。
まずはお電話かFAXにてご連絡下さい。みなさまのご参加、こころよりお待ちしております。



▲ 昨年の舞台の様子。(中川原保育所のみなさん)

みんなの郷夏の思い出 09

今年の夏も入所者のみなさんはたくさん体験を重ねました。その夏を写真に収めてきました。ごく一部ですが、入所者さんたちの笑顔をご覧ください。



▲浜辺で記念撮影。(左：登さん、右：日外さん)



おみごと！スイカが割れました。(志田さん)



▲笑顔満開の堀越さん。



▲気持ちよさそうな西田さん。



▲なかよし夫婦、黒崎さんと酒井さん。

みんなで海水浴

8月25日 花・木ユニツト外出 回転寿司



▲お寿司が大好きな芝田さんは7皿も食べました。



▲盲ろうの藤本さん。



▲相良さんの最後はパフェ。



▲食べ終わって笑顔の先山さん。

8月30日 ひょうご聴障ネット「夏の学習会」



▲これまでと、3年間の暮らしを語る竹邊さん。

今回の夏の学習会は神戸市長田区で行われ、大矢施設長・入所者4名(安井さん藤本さん・竹邊さん・高橋さん)、職員3名(裏井、加野、高田)の計8名で講師を務めました。まずは大矢施設長の3年間のまとめがあり、その後に入所者が発表を行いました。職員がこういった場で、自分の思いを語ったのは初めてでした。参加者の皆様も「新鮮でよかったです」と言っていました。今後も、入所者や職員の思いを伝える機会があればいいと思います。(相談員：裏井)

■ 勝楽 進さん (80)
昭和4年9月16日

■ 山口 頭藏さん (86)
大正12年9月19日

■ 黒崎 時安さん (80)
昭和4年9月2日

9月 おたん生日 おめでとう

介護職員処遇改善交付金について

今年4月の介護報酬改訂が不十分だったことを国も認め、10月から「介護職員処遇改善交付金」なるものが希望する介護関係施設に支給されることになった。

介護職員一人あたり平均月1万5千円の交付金が2年6ヶ月に限定して、毎月の介護報酬に上乘せして支給される。

これは、一方で介護職員の労働条件が良くないために慢性的な人手不足に陥っている現場の悲鳴を国が真摯に受け止めたことと、国民世論を背に受けた運動の成果でもあると評価できるが、片や多くの問題をはらんでいると言わざるを得ない。

それは、ひとつには同じように低賃金に喘いでいる民間の障害者や児童施設は対象になっていないこと、同じ介護施設の職員でも看護師や調理師、事務職員などの他職種は対象にならないことである。

次には、2年6ヶ月と言う有期であり、一時的に給料が上がつて喜んでいても、その後は実質的に賃下げになってしまう。

加えて、支給の計算方法が介護職員一人あたりではなく、施設に支払われる毎月の介護報酬額に一定の率(特養の場合2.5%)をかけるので、ふくろうの郷のように自主努力で国基準よりも大幅に職員配置をしている場合は、自ずと一人あたりの平均給付額が下がってしまうわけである。

このように、施設間や職員間に要らぬ摩擦や分断の種を持ち込むとともに、一時的なばら撒き施策では、時限立法で総選挙前に始まった高速道路の休日千円均一と同じで、根本的な問題の解決には結びつかないのではないだろうか。

もちろん、裕福な法人なら自前で解決できるだろうが、他職種も含めた全法人職員に、しかも2年6ヶ月後も引き続いて月額一万五千円もの給与改善ができる法人は稀だろう。介護施設職員の労働条件の劣悪性が社会問題化する所である。

新しい政権には、福祉施設職員が夢と希望を持って働ける根本的解決に結びつく施策の実施を求めて止まない。

(淡路ふくろうの郷 事務長・八木)

全通研集会 in 兵庫



▲見学のみなさんで地域交流スペースは一杯!

8月7〜9日(金〜日)、第42回 全国手話通訳問題研究会が兵庫県神戸市を会場に開かれ、全国各地から大勢のみなさんが「手話通訳」「聴覚障害者福祉」の更なる研鑽のため参加されました。

お詫びとお知らせ

※都合により理事エッセイ・ボランティア紹介はお休みとなりました。

なお、来月のふくろう喫茶はふれあい祭りがあるためお休みさせていただきます。ご了承をお願いします。



第一講座「震災からの復興」の中には、「淡路ふくろうの郷見学」が企画されており、8月8日(土)、午前・午後と2つのグループに分かれ、計165名(要員合わせると200名)の方々がふくろうを訪れてくださいました。ありがとうございました。

京都府北部の「あまのはしだて座」のみなさんも応援に駆けつけてくださり、みんなで楽しくたくさんのお客様をお迎えすることができました。(事務：森岡)

入所者のTさんが「聴者の人もみんな手話が上手くて、よく通じて楽しい」とおっしゃった時の嬉しそうな顔が心に残っています。(名古屋市)

見学の方々の感想の一部をご紹介します。

・小松さんのご活躍から、一度伺いたいと思っていました。ご本と共に感無量でした。(横浜市)

・施設ができたことで救われる者がいることに考えさせられた。自分の地域を振り返るきっかけとなった。(横浜市)

・見学のお手伝いをされている入所者さんは楽しそうでしたが、他の物静かな方やコミュニケーションが上手く取れない方の生活や課題なども知りたかった。(広島県)

・入所されている方が職員を信頼し、安心して暮らされている様子が窺えました。職員の方々も大変だと思いますが、ますますがんばってください。(長崎県)



あまのはしだて座のみなさん。「指文字キーホルダー」大好評でしたね!

地域を語る

第9回 秋の風物詩

かかし

案山子について

実りの秋となり農村の田んぼには「案山子」が見られるようになりました。最近ではユニークなかかしも見られ、コンクールなども行われて道行く人たちの目をなごませていきます。

かかしについて調べていたところ、意味深いことがわかりましたので記載させていただきます。

古い「古事記」という書物の中に案山子のことを「久延毘古神」と書かれています。久延毘古神について古事類苑(古い辞典)で調べてみると、「久延毘古神を山田之曾富騰ともいう。この神は、足行かずといえども、

ことごとく天下の事を知る神なり」と説明しています。私たちが動かなくて天下の形勢や現代、そして人生の道理というものを知り抜く久延毘古でありたいものです。

また、大百科事典(平凡社)ではカカシについて「竹、わらなどで人の形を作り、蓑笠をつけ弓矢を持たせ、田畑の間に立てて鳥獣を脅かし、その害を防ぐもの。また山田の僧都ともいう」と書かれています。

今年も8月30日、大勢の皆さんと一緒にかかしを作りました。

10月25日、第4回 ふうろう・ふれ愛まつりには案山子と共に皆さんのご来場をお待ちしています。

淡路ふくろうの郷
地域交流会会長
北岡肇 氏

部署紹介④相談員



▲総括主任：濱田 ▲相談主任：裏井

頼りになる二人です。

相談員の仕事はショートステイの利用調整、生活支援係と長期入所の家族さんとの連絡調整、各部署と協力しながら入所者さんの援助について考える等です。

また、入所者さんが生活の相談やユニット内での困りごとなどを相談室にお話しに来られることもあります。直接、私たちは介護支援するわけではありませんが、お話を聞く中で入所者さんが考えていらつしやること、悩んでいらつしやることを知っていきたくと思っています。

これからも淡路ふくろうの郷のみなさんが楽しい生活が送れるよう、がんばっていきたいと思います。

(相談員：裏井)

第5回ふくろう学習会のお知らせ

講師は「京都盲ろう者ほほえみの会」元代表の梅木久代さん・好彦夫妻です。お二人の愛のエピソードや、「ほほえみの会」設立にあたっての苦労話、京丹後市の人里離れた山奥での自給自足の生活など、たくさんお聞きしたいと思います。

みなさん、とっても貴重なこの機会をお見逃しなく!



H21年9月19日(土) 15:30~17:30
場所:淡路ふくろうの郷 参加費 500円

先月号で時間を 13:30~15:30 とお知らせしましたが、中川原保育所・小学校・中学校の合同運動会と同日のため、15:30~と開始時刻を変更いたしました。申し訳ありません、お間違えのないようご注意ください。

淡路ふくろうの郷職員募集

一般正規職員
募集職種：介護職・看護職・総務職・調理職
給与待遇：当法人規定による
採用日：2010年4月1日
応募資格：年齢概ね35歳まで、有資格者歓迎
社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、管理栄養士、栄養士、ホームヘルパー、手話通訳士、看護師、准看護師など
選考方法：書類(履歴書、小論文「ふくろうの郷で私のめざすのもの」1000字以内)
締切 2009年9月30日必着
第一次試験 2009年10月31日(土) 一般教養・専門知識
第二次試験 2009年11月14日(土) 面接
決定通知は11月下旬、本人宛郵送で通知